

令和4年7月4日 谷田辺

～ 旧校舎の解体工事中から救出したメダカから “すみだ水族館” と共に学びます ～

## “いのちと環境” について学ぶ 「メダカの学校」プロジェクトが始動！

墨田区は、すみだ水族館（墨田区押上1-1-2 東京スカイツリータウンソラマチ 5F・6F 館長 毛塚 広治）と連携し、墨田区立吾嬭立花中学校の旧校舎（旧立花中学校校舎）の解体工事中から救出・保護したメダカを通して、“いのち”の大切さや環境保全などについて子どもたちと学ぶ「メダカの学校」プロジェクトを始動した。

旧立花中学校校舎の池から保護したメダカたちは、野生のメダカの寿命が1年ほどであるにも関わらず、約10年間、たくましく“いのち”をつないでいた。

「メダカの学校」は、このメダカたちを地域の皆さまに愛し大切にしてほしいという思いから、再び子どもたちと一緒に学校で生活できるように新設された校舎の池にメダカを戻すプロジェクト。

メダカ保護の経緯や、そこから見える問題を伝えることで、子どもたちが “いのち” の大切さや環境保全などについて学ぶことを目的としている。

7月1日（金）に、墨田区立吾嬭立花中学校と中川小学校の生徒・児童 約179名を対象に、これまでの経緯やメダカの生態について、すみだ水族館による授業を行うことでプロジェクトが始動。参加した生徒からは「こんな身近な生きものなのに、絶滅しそうになっていることを初めて知った。」「学校にメダカがやってきましたら大切に育てたい。」など真剣な面持ちで感想を話してくれたとともに、児童からは「これからも育ったメダカを見ることができて嬉しい。」と笑顔で話す一面もあった。

今後は、9月10日（土）に吾嬭立花中学校で開催される放流会に向けて準備を進め、メダカが暮らす池や水のメンテナンスをしていくとともに、メダカの愛称も生徒・児童と考えていく。また、8月には、すみだ水族館内にて、今回のメダカの展示も行う予定。



授業の様子1（中川小学校）



授業の様子2（吾嬭立花中学校）

### メダカ発見から保護にいたる経緯

#### きっかけ（校舎解体現場からメダカを発見）

主役となる今回のメダカは、吾嬭立花中学校の旧校舎（旧立花中学校校舎）の解体工事に伴い、卒業生からの「解体予定の校舎の池にメダカがいるので保護してほしい。」との情報提供がきっかけで、現地確認をしたところメダカが確認され、すみだ水族館ご協力のもと救出・保護をしたもの。

メダカの色や形から、絶滅危惧種のミナミメダカである可能性があり、このメダカのルーツを調べるために、遺伝子検査を行うとともに「いつ」「どこから」持ち込まれたのかなどの導入経緯の調査も実施することとしました。



旧立花中学校の校内にてメダカが生活していた池



救出・保護したメダカ

### メダカの導入経緯調査および、遺伝子検査結果

メダカたちは、約10年前に学校近くの中川から人為的に旧立花中学校の池に導入されたこともわかり、ミナミメダカの中でも「東京めだか」のような、貴重な東京在来特有の遺伝子を持つメダカの可能性がありました。

しかし、遺伝子検査の結果は、東京の地域集団外の遺伝子が確認され、また品種改良のヒメダカ（ミナミメダカの改良品種）と交雑を経たミナミメダカであることが判明しました。

これ以上の遺伝的かく乱を避けるためにも自然の川に戻すことはできませんが、このメダカたちのいのちを引き続き守りたいという思いでプロジェクト発足に至りました。



すみだ水族館による調査・捕獲の様子1



すみだ水族館による調査・捕獲の様子2

### 児童・生徒と“いのちと環境”について学ぶ

今回のメダカは、純粋な「東京めだか」ではなかったものの、メダカの寿命が約1年であるにも関わらず、旧立花中学校の池に導入以降、人の手が全く加えられることなく自分たちの力で約10年の間、たくましく“いのち”を繋いできた奇跡のメダカであり、地域みなさんに愛され大事にされるべき貴重なメダカです。

そして、生きものの“いのち”についてはもちろん、外来種の持込による生態系の保護についてなど考えると、とても良い機会のため、近隣の吾嬭立花中学校と中川小学校の生徒・児童と共に学び、その後、それぞれの学校に戻し、再び一緒に生活することとしました。（現在も、すみだ水族館で保護しています。）

## 「メダカの学校」プロジェクト始動までの経緯、今後の活動予定について

2021年12月2日(木)	旧立花中学校で現地調査
2021年12月8日(水)	メダカの捕獲(224匹)および、すみだ水族館への移動、保護
2022年1月	メダカの導入経緯の聴き取り調査
2022年2~3月	遺伝子調査の実施
2022年7月1日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・すみだ水族館による小中学校での授業を実施し、プロジェクトを始動。</li> <li>・メダカの愛称も児童・生徒から募集開始</li> </ul> <p>《授業概要》・午後1時40分~午後2時10分 小学5年生対象 墨田区立中川小学校(墨田区立花5-49-4 校長 中嶋 保徳)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・午後2時45分~午後3時15分 中学1年生対象</li> </ul> <p>墨田区立吾孺立花中学校(墨田区立花5-48-2 校長 佐藤 順一)</p>
2022年8月	<p>放流予定の学校の池・水槽の水質などのメンテナンス</p> <p>吾孺立花中学校の池に、同校アート部による装飾など実施予定</p> <p>すみだ水族館内にて、保護メダカ展示予定。</p>
2022年9月10日(土)	<a href="#">学校へメダカ放流会・メダカの愛称発表</a>

《問合せ》 教育委員会事務局 次長 宮本 03-5608-1111(内線5101)  
お問い合わせは午後5時までをお願いします。(広報広聴担当 03-5608-6220)